



神石小だより

神石高原町立神石小学校

学校だより7月号

令和6年7月11日

1学期末PTA

7月2日(火)、1学期末PTAを行いました。天候不良のため、予定していた「神石キッズトライアスロン大会」は中止となりましたが、その後の「救命救急法講習会」「授業参観」「学級懇談会」「通学区・地区協議会」は予定通り行うことができました。授業参観では、意欲的に取り組む子供たちの姿から、1学期間の成長を感じていただけたのではないのでしょうか。また、保護者の皆様にはお忙しい中、朝早くから講習会等に参加していただきありがとうございました。



本物体験活動①

6月20日(木)に、今年度1回目の本物体験活動として、神龍湖の桜橋へ行ってきました。現在塗装をされている日塗株式会社さんのご協力のもと、桜橋補修の話をしていただいたり、足場の板に実際に塗装をする体験をさせていただいたりしました。また現場に子供たちの描いた神龍湖の絵を飾らせていただきました。初めて知ることや体験に、子供たちは目を輝かせていました。子供たちの絵や塗装は、工事が終わるまで展示されています。機会がありましたら、ぜひ行ってみてください。



巡回演奏会

7月4日（木）ヴァイオリニスト篠崎史紀さん、ピアニスト野瀬百合子さんをお迎えし、巡回演奏会を行いました。ヴァイオリンの演奏を生で聞くのは初めてという児童も多く、子供たちはとても興味津々でした。いざ演奏が始まると、ヴァイオリンの素敵な音色や、ピアノとのアンサンブルに子供たちは聞き入っていました。また、合間の篠崎さんのMCも楽しく、子供たちは素敵な時間を過ごすことができました。



好奇心をもって夏休みを過ごそう！

一学期が終わりを迎えようとしている時期です。最近の子供たちの様子を見ていて、「子供たちは、自然と素晴らしい力を身に付けていっているなあ。」と感じた場面がいくつかありました。例えば、学習の時間に、「私が言います。」と言って、どんな他の人の発言に付け加えて発表する人の姿を多く見ます。先日、全校レクでは、集まった人が児童会の人の話を聞くと、みんな体育座りで注目して聞いている姿がありました。これらの姿は、これまでの積み重ねから自然と生まれた姿だと思います。

さて、一学期に蓄えた力をもとに夏休みの生活についても少し考えてほしいですね。子供さんがいる家庭では、今年こそ多くの経験をさせてあげたいと、さまざまな計画を立てておられるのではないのでしょうか。せっかくの経験を子供の成長につなげるために私たちが親ができることはどんなことでしょうか。

「知的好奇心は人生を豊かにする」という言葉があります。夏休み、子供は、何をしたら楽しむかな。何を見たら喜ぶかな。今しかできないことって何だろう。わくわくして、目をキラキラさせ、熱中している子供の姿が見たい。そんな思いが浮かんだときは、チャンス！子供が新しい経験をもちしろがったり、楽しんで「もっと知りたい！」と興味をもちはじめたりしたら、それは知的的好奇心となつて、子供の脳を育てる原動力となります。知的的好奇心とは、身の回りの物事に対して「おもしろいな、なぜだろう？」「と興味をもち、「もっと知りたい、もっとその経験をしたい。」と自発的に探求する力のことだといわれています。その好奇心を満たすために、努力をしたり、忍耐したりする力も知的な好奇心のなせる技ではないでしょうか。さあ、親として、大人として、どんなことをしたらいいか考えていきましょう。

学校長 田丸 栄

夏休みの登校日について

7月27日（土） 8時15分いつも通り登校 17時30分保護者の方と下校
8月 6日（火） 8時15分いつも通り登校 11時15分いつもの方法で下校
8月24日（土） 8時保護者の方と登校 10時保護者の方と下校

※7月29日（月）・8月19日（月）は振替休業日、8月1日（木）は研修、8月13日（火）～15日（木）は一斉閉庁日のため、学校に教職員はいません。急を要する連絡がある場合は、神石高原町教育委員会（89-3341）へお願いします。



いじめ、体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口について
神石小学校に相談窓口を設置しております。児童や教職員に関して相談の窓口を設けています。小さな事でもご相談ください。担当は、高橋教頭・里道教諭・重松養護教諭です。

神石小学校の教育活動をホームページでも公開していますので、ご覧ください。
jinsekigun.jp/school/jinsekisho/